

性心疾患、脳血管疾患
などが増えています。

賛成多数で可決

議案第25号

問 消費税問題の防止策について。

答 伝票の確認等も含めて税理士に依頼し、間違いのないように申告します。

全員賛成で可決

議案第26号

問 後期高齢者の健康診査について。

答 令和6年度4月から審査対象者を拡大し、12月末日で県内トップの受診率です。この調子で健康診査も保健師と連携して進めます。

賛成多数で可決

議案第27号

問 訪問介護サービスの報酬が引き下げられたことによる市内事業所への影響は。

答 様々な会議の場でまだそこまで厳しいとの話はされていません。

賛成多数で可決

議案第28号

全員賛成で可決

議案第29号

問 老朽管の埋設された年代によって順位がつけられているのか。

答 基本的には古さを加味して対応。併せて日頃から漏水履歴等、総合的に判断して対応しています。

全員賛成で可決

議案第30号

問 不明水対策は。

答 不明水対策を含めた形で、下水道管の更新を進めていく予定をしています。

全員賛成で可決

総務 常任委員会

付託案件 13件

議案第2号

問 関係するものとして10件の条例が挙げられているが、漏れている

ものはないのか。

答 機械上で検索してヒットしたのがこの10件のみとなりますので漏れはないです。

議案第3号

問 「住登外者の情報の管理に関する事務」とは具体的にどのようなものか。

答 法律の制定により、転出して湖南市に住民登録がない住登外者のマイナンバーを活用する機能が設けられることとなり、その機能を扱う事務となります。

議案第4号

問 「仕事と介護の両立支援制度の強化等の措置を講ずる」とあるが、具体的な事例は。

答 職員が40歳に達した日の属する年度において、当該制度を周知することとなりますが、研修の実施や相談体制の整備を行っていく予定です。

問 超過勤務の免除の対象となる子の範囲を

「3歳に満たない子」から「小学校就学の始期に達するまでの子」へ変更することだが、現時点で対象となる職員は何人いるのか。

答 小学校就学前の子を持つ正職員は、出産予定を含めて55名です。

議案第5号

問 将来的にこの条例の名称変更を行う考えは。

答 考えておりませんとの答弁でした。

議案第6号

問 現在、「地域手当」は存置されているのか。

答 従来2%となっており、今回3%に改定させていたたくものです。

問 任期付職員の期末手当を、期末手当と勤勉手当に分けたということ、人事考課において反映させていくという意図か。

答 人事考課を反映させるための改定です。

議案第7号

問 加入者減の理由は。

答 若い世代が社会保険に異動していることも要因ですが、いちばん大きな理由は団塊の世代の方が後期高齢層に移行していることです。

問 税の未納者への対応は。

答 納めることが難しい方については、状況確認を行い、経済状況に沿った形で納付計画を立ててもらっています。生活が困窮している、病気などの場合は相談に応じています。

問 国保税の県内統一でどの市町も額が上がることになる。統一化については先行して大阪府と奈良県で実施されているが、何か情報が入ってきているのか。

答 大阪府や奈良県の状況等は把握していませんが、全国的に取り組を進めている自治体の状況を調べると、大きく上げている自治

体が非常に多くあります。

湖南市においては額の設定にあたって急激な変化はできないというところで基金との調整を行いました。

議案第14号

全員賛成で可決

議案第15号

全員賛成で可決

議案第33号

問 開発が完了してから住居表示を実施することだが、住民に對して事前にアナウンスはできないのか。

答 当該区域においては、今年2月に住民への説明会を行い、来年2月の実施予定を伝えさせてもらっています。今後においても、地元地域と連携を密にして実施していきます。

議案第34号、37号

問 空調機器の整備に際し、なぜ都市ガスではなく、LPGガスを採用しているのか。

答 災害時においても